

&lt; 製造業者のみなさま &gt;

様式第 1 号 (第 6 条関係)

令和 6 年 5 月 1 日

公益財団法人しまね産業振興財団  
代表理事理事長 様住 所 690-0816  
島根県松江市北陵町 1  
名 称 及 び 株式会社ものづくり産業  
代表者役職氏名 財団 太郎**ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業間接補助金交付申請書**

ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金交付要領第 6 条の規定に基づき、別紙のとおり申請します。

なお、島根県エネルギーコスト削減対策緊急支援事業実施要領（令和 6 年 1 月 31 日中小第 1115 号。以下「実施要領」という。）及び財団助成金交付規程及びその他の法令の定めによるほか、ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業補助金交付要領の定めるところに従うことを承知の上、申請します。

また、同交付要領別紙「暴力団排除に関する誓約事項」に関して、いずれについても該当しないことを誓約します。

あわせて、本補助事業実施を通じて、雇用の維持もしくは拡大に努めることを誓約します。

## (添付書類)

- |   |       |
|---|-------|
| 1. ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業計画書   | 1 部   |
| 2. 会社パンフレットなどの会社概要が分かる資料  | 1 部   |
| 3. 直近 2 期分の決算書<br>(貸借対照表、損益計算書、製造原価報告書、販売費及び一般管理費内訳書、個別注記表)<br>※決算期から 6 か月以上経過している場合は直近の試算表 | 各 1 部 |
| 4. 島根県税に係る納税証明書（一般用、全税目の未納の徴収金がないことの証明）   | 1 部   |
| 5. 削減量の根拠資料   | 1 部   |
| 6. 現況写真   | 1 部   |
| 7. 設備の性能に関する資料  | 1 部   |
| 8. 見積書（2 社以上）   | 各 1 部 |
| 9. 通帳の写し  | 1 部   |

## (備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とする。

## 補助金支払先口座登録

金融機関名	●●銀行		支店名	●●	支店
口座種別	普通預金	口座番号	●●●●●●●●		
口座名義	株式会社ものづくり産業				
口座名義 (カナ)	カ) モノヅクリサンギョウ				

- ・上記が確認できる通帳の写し（表紙及び表紙裏面）を添付してください。
- ※通帳の写しは口座番号及びカナ名義の確認できる部分を添付してください。
- 例) 普通預金の場合、通帳の表紙、表紙裏等に記載があります。
- 当座預金で口座名義等の確認ができない場合は別記問い合わせ先まで連絡願います。

(備考)

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業計画書

【総括表】

申請者概要	名称	株式会社ものづくり産業												
	代表者職氏名	財団 太郎												
	住所	690-0816 島根県松江市北陵町 1												
	資本金・出資金	10,000,000円												
	創業・設立日	昭和48年4月1日												
	従業員数	正社員 :	10	名	パート :	2	名	アルバイト :	3	名	派遣社員 :	5	名	
	取組む主たる業種	生産用機械器具製造業												
	担当者職氏名	販路 次郎												
	担当者電話番号	0852-60-5114												
	担当者E-mail	●●●@●●●●●●●.jp												
	その他 該当すればチェック→	<input checked="" type="checkbox"/> 中小企業基本法第2条に定義する中小企業者等であり、かつ、みなし大企業でないこと <input checked="" type="checkbox"/> エネルギー価格高騰の影響を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 同一事業で国又は県からの他の補助金等の交付を受けていない <input checked="" type="checkbox"/> ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援助成金(しまね産業振興財団)、島根県ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援補助金のいずれの交付も受けていない <input checked="" type="checkbox"/> 国及び経済団体による制度「パートナーシップ構築宣言」の登録企業者(又は申請中)である												
	間接補助事業の名称	最先端●●設備の導入												
間接補助事業の目的及び内容	取引先である●●社からは脱炭素化の取組みについての要請がきているが、一方で増産要請がきている。ここ数年はロシアウクライナ問題や米中摩擦等の影響で、原材料・エネルギーコストの高騰を受けており、利益率が下がってきている。そこで、歩留まり向上によりエネルギーコストの削減を図るために、生産性向上が可能な最新の●●設備を導入する。													
間接補助事業の実施予定期間	令和	6	年	6	月	1	日から	令和	6	年	12	月	31	日まで

※期間は、最長令和6年12月31日まで

間接補助金交付申請額	(1) 間接補助事業に要する経費	11,000,000円
	(2) 間接補助対象経費	10,000,000円
	(3) 間接補助金交付申請額	5,000,000円

※間接補助金交付申請額は1,000円未満は切捨て

【設備増設の記入例】

区分	金額	備考（借入金の調達先等）
自己資金	4,000,000	
借入金	1,000,000	●●銀行●●支店
本間接補助金	5,000,000	(本間接補助金交付までの繋ぎ資金)
		自己資金 3,000,000
		借入金 2,000,000 ●●銀行●●支店
		その他
その他	1,000,000	増資
合計	11,000,000	

ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業計画書

【詳細】

申請者名称	株式会社ものづくり産業
間接補助事業の名称	最先端●●設備の導入

■現状

内容	現状
価格転嫁の状況について	
取引先からのCO <sub>2</sub> 削減要請について	
CO <sub>2</sub> 削減の自主的な取組みについて	
雇用状況について	
賃上げ状況について	

■設置場所

設置場所	島根県松江市北陵町1
------	------------

■導入設備内訳

No.	設備等名	補助事業に要する経費	補助対象経費 ※税抜	耐用 年数	発注先 ※注
1	●●設備 一式	8,500,000	8,500,000	10年	
2	電気設備工事	1,500,000	1,500,000	15年	県内
3					
4					
5					
6					
7					
8					
	消費税	1,000,000			
	合計	11,000,000	10,000,000		

※単価が税抜価格で50万円以上の設備ごとに記入（同じ設備複数購入予定の場合は合算で可）  
 ※法定耐用年数は減価償却資産の耐用年数等に関する省令別表第一参照  
 ※注…発注先が島根県内にある事業者でない場合は、次頁の県外発注理由欄に記載してください。

■実施予定スケジュール

内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
設備機種選定	○									
エネルギー削減量計算	○									
省エネ診断の実施		○								
工場レイアウト見直し		○								
発注			○							
設備納品・試運転						○				
設備教育・引渡し						○	○			
電気工事						○	○			
支払								○		
本格稼働										○

※発注予定日（契約予定日）： 令和 6 年 6 月 18 日  
 ※設置及び工事等完了予定日： 令和 6 年 10 月 29 日

■エネルギーコスト

直近決算書	年 月期	エネルギー種別	調達先
売上高	149,513,678 円	電気	●●電力
売上原価	84,237,681 円	燃料	●●石油
水道光熱費（販管費）	143,202 円	燃料	●●興産
原材料費（製造原価）	39,856,431 円	動力	●●ガス
電力費（製造原価）	3,443,550 円		
燃料費（製造原価）	1,365,304 円		
動力費（製造原価）	2,314,320 円		
水道光熱費（製造原価）	220,783 円		

■エネルギー使用量

【設備更新の場合】

項目	実施前	実施後	削減効果	削減効果 (%)
エネルギー使用量	GJ	GJ	kl	

【設備新設の場合】

項目	実施前	実施後	削減等効果 (%)
エネルギー消費 原単位改善率	2.420%	2.030%	16.116%
炭素生産性	208.99%	345.04%	65.100%

■県外発注理由欄（発注先が島根県内にある事業者でない理由があれば記載ください）

●●設備は、メーカーの○○の直販であり、保守メンテナンスのアフターサービスを含め、○○のみが行うため、県内の事業者ではできないため。  
 なお、電気工事については、弊社操業以来、県内の☆☆に電気設備の保守を依頼しており、今回の設備導入で他社が電気工事行くと、×××となるため、☆☆に依頼するものである。

■添付書類

- ① 削減量の根拠資料（換算表（参考様式）およびその根拠資料）
- ② 現況写真（設置予定場所の写真）
- ③ 設備の性能に関する資料（仕様書、カタログ等）
- ④ 見積書（カタログ等価格の分かる資料でも可）
- ⑤ 補助金支払先口座登録
- ⑥ 通帳の写し

(参考様式) 削減率計算用

ものづくり産業エネルギーコスト削減対策緊急支援事業

申請者名	株式会社ものづくり産業
住所	島根県松江市北陵町1
使用量計算期間	令和 5年 4月 ~ 令和 6年 3月

エネルギーの種類	単位	間接補助事業実施前のエネルギー使用量		間接補助事業によるエネルギー使用削減量		間接補助事業実施後のエネルギー使用量			
		数値	熱量 (GJ) A	数値	熱量 (GJ) B	数値	熱量 (GJ) A-B		
燃料 および 熱	原油 (コンデンセートを除く)	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	原油のうちコンデンセート (NGL)	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	揮発油 (ガソリン)	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	ナフサ	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	灯油	kL	0.79	28.91	0.29	10.59	0.50	18.32	
	軽油	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	A重油	kL	12.35	480.42	12.35	480.42	0.00	0.00	
	B・C重油	kL	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	石油アスファルト	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	石油コークス	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	石油ガス	液化石油ガス (LPG)	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
		石油系炭化水素ガス	千m <sup>3</sup>	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
	可燃性天然ガス	液化天然ガス (LNG)	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
		その他可燃性天然ガス	千m <sup>3</sup>	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
	石炭	原料炭	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
		一般炭	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
		無煙炭	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00
	石炭コークス	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	コールタール	t	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	コークス炉ガス	千m <sup>3</sup>	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	高炉ガス	千m <sup>3</sup>	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	転炉ガス	千m <sup>3</sup>	0.00	0.00		0.00	0.00	0.00	
	その他の燃料	都市ガス	千m <sup>3</sup>	2.90	116.00	0.50	20.00	2.40	96.00
	産業用蒸気	GJ		0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	産業用以外の蒸気	GJ		0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	温水	GJ		0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
	冷水	GJ		0.00		0.00	0.00	0.00	0.00
小計①		GJ		625.33		511.01		114.32	
電気	電気事業者	昼間買電	千kWh	300.00	2,991.00	-75.00	-747.75	375.00	3,738.75
		夜間買電	千kWh		0.00		0.00	0.00	0.00
	小計②		千kWh	300.00	2,991.00	-75.00	-747.75	375.00	3,738.75
合計 GJ				3,616.33		-236.74		3,853.07	

原油換算	kL	93.30		-6.11		99.41
温室効果ガス排出量	t-CO <sub>2</sub>	202.86		-4.55		207.42

参考	自家発電	再生エネ	千kWh		
		その他	千kWh		
	小計		千kWh	0.00	

注1 電気の排出係数は、環境大臣および経済産業大臣が公表する電気事業者ごとの排出係数を使用してください。また、電気事業者以外から供給された電気を使用している場合には電気事業者ごとの排出係数に相当する排出係数で、実測等に基づく適切な排出係数を使用してください。なお、これらの方法で算定できない場合は、環境大臣および経済産業大臣が公表する代替値を使用してください。

注2 都市ガスの熱量 (GJ)欄の数値は、ガス供給事業者ごとの実際の換算係数を用いて算出した数値を記入して構いません。

(参考様式) エネルギー消費原単位改善率計算用

エネルギー種別 (単位)	合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額	使用量	請求額
原油 (コンデンセートを除く) (kL)	0	0円																								
原油のうちコンデンセート (NGL) (kL)	0	0円																								
揮発油 (ガソリン) (kL)	0	0円																								
ナフサ (kL)	0	0円																								
灯油 (kL)	0.792	95,304円															0.09	10,830円	0.18	21,660円	0.36	43,320円	0.108	12,996円	0.054	6,498円
軽油 (kL)	0	0円																								
A重油 (kL)	12.35	1,270,000円	0.5	49,000円	1	98,000円	0.75	75,000円	0.6	63,000円	0.5	55,000円	0.7	75,000円	1	101,000円	1.5	153,000円	2	207,000円	2	207,000円	1	104,000円	0.8	83,000円
B・C重油 (kL)	0	0円																								
石油アスファルト (t)	0	0円																								
石油コークス (t)	0	0円																								
液化石油ガス (LPG) (t)	0	0円																								
石油系炭化水素ガス (千m <sup>3</sup> )	0	0円																								
液化天然ガス (LNG) (t)	0	0円																								
その他可燃性天然ガス (千m <sup>3</sup> )	0	0円																								
原料炭 (t)	0	0円																								
一般炭 (t)	0	0円																								
無煙炭 (t)	0	0円																								
石炭コークス (t)	0	0円																								
コールタール (t)	0	0円																								
コークス炉ガス (千m <sup>3</sup> )	0	0円																								
高炉ガス (千m <sup>3</sup> )	0	0円																								
転炉ガス (千m <sup>3</sup> )	0	0円																								
都市ガス (千m <sup>3</sup> )	2.9	2,314,320円	0.2	159,960円	0.1	80,860円	0.1	80,860円	0.1	80,860円	0.1	80,860円	0.1	80,860円	0.2	159,960円	0.5	397,060円	0.5	397,060円	0.5	397,060円	0.3	238,960円	0.2	159,960円



(参考様式)

## 炭素生産性計算書

(単位：千円)

	1年前 (5年3月期)	設備導入年度 (6年3月期)	1年後 (7年3月期)	2年後 (8年3月期)	3年後 (9年3月期)
①売上高	149,514	160,000	175,000	180,000	190,000
②売上原価	84,238	86,000	86,500	87,000	90,000
③売上総利益 (①－②)	65,276	74,000	88,500	93,000	100,000
④販売費及び 一般管理費	64,000	63,000	65,000	65,500	70,000
⑤営業利益	1,276	11,000	23,500	27,500	30,000
⑥人件費	77,000	78,000	79,000	81,000	85,000
⑦減価償却費	9,000	9,500	9,000	8,500	8,000
普通償却額	(8,000)	(9,500)	(9,000)	(8,500)	(8,000)
特別償却額	(1,000)				
⑧付加価値額 (⑤＋⑥＋⑦)	87,276	98,500	111,500	117,000	123,000
⑨エネルギー起源 二酸化炭素排出量	41,762	40,267	39,099	37,498	35,648
⑩炭素生産性 (⑧÷⑨)	208.99%	244.62%	285.17%	312.01%	345.04%
⑪炭素生産性 増加率		17.05%	36.46%	49.30%	65.10%

(各種指標の算出方法)

「付加価値額」：営業利益＋人件費＋減価償却費

「営業利益」：売上総利益（売上高－売上原価）－販売費及び一般管理費

直近決算			導入後（見込み）		
エネルギー使用量 (GJ)	売上高 (千円)	消費原単位 (%)	エネルギー使用量 (GJ)	売上高 (千円)	消費原単位 (%)
3,616	149,514	2.420%	3,853	190,000	2.030%

(参考様式) エネルギー消費原単位改善率計算用

(参考様式)エネルギー起源二酸化炭素排出量計算用

	単位	1年前			設備導入年度			1年後			2年後			3年後			排出係数 (B)	単位発熱量 (C)			
		使用量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	使用量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	使用量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	使用量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合	使用量 (A)	排出量 (kg-CO <sub>2</sub> ) (A×B) or (A×B×C)	割合					
二酸化炭素排出量	エネルギー消費	購入電力	kWh		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	0.537 (kg-CO <sub>2</sub> /kWh)		
		化石燃料	灯油	L	792	1983.0888	4.75	592	1482.3088	3.55	590	1477.301	3.54	580	1452.262	3.48	550	1377.145	3.30	0.0686 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	36.5 (MJ/l)
			A重油	L	12350	34013.382	81.45	12350	34013.382	81.45	12000	33049.44	79.14	11500	31672.38	75.84	11000	30295.32	72.54	0.0708 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.9 (MJ/l)
			都市ガス	Nm <sup>3</sup>	2900	5765.2	13.81	2400	4771.2	11.42	2300	4572.4	10.95	2200	4373.6	10.47	2000	3976	9.52	0.0497 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	40.0 (MJ/Nm <sup>3</sup> )
			液化天然ガス(LNG)	kg		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	0.051 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	54.7 (MJ/kg)
			液化石油ガス(LPG)	kg		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	0.0598 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	50.1 (MJ/kg)
			ガソリン	L		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	0.0686 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	33.4 (MJ/l)
			軽油	L		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	0.0689 (kg-CO <sub>2</sub> /MJ)	38.0 (MJ/l)
						0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		
		化石燃料 小計			41761.671	100.00		40266.891	96.42		39099.141	93.62		37498.242	89.79		35648.465	85.36			
		その他			0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00			
			その他 小計			0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		
		エネルギー消費 計			41761.671	100.00		40266.891	96.42		39099.141	93.62		37498.242	89.79		35648.465	85.36			
		産廃	廃油	t		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	2900 (kg-CO <sub>2</sub> /t)	
廃プラスチック	t			0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00	2600 (kg-CO <sub>2</sub> /t)			
廃棄物焼却処理 計				0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00				
その他			0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00					
	その他 計			0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00		0	0.00				
二酸化炭素合計			41761.671	100		40266.891	100		39099.141	100		37498.242	100		35648.465	100					

OLPGの消費量を気体 (m<sup>3</sup>) として把握している場合には「1 m<sup>3</sup>=2.07kg」として換算してください。

(出所: 一般社団法人省エネルギーセンター 省エネルギー手帳)